

三宅米吉 みけ けい 考古學者、國史學者、文學博士。萬延元年五月十二日紀伊國生れ、昭和四年十一月十一日没（八六〇—九二九）。號昭軒、筆名みよ。明治八年慶應義塾に學び、のち新潟英語學校、東京師範學校に教鞭を執る。二十年イギリスに留學、翌年雜誌『英文』創刊。二十八年下村（三四吉等）と考古學會創設、また東京高等師範學校教授となる（のち校長）。大正十一年帝室博物館總長、昭和四年東京文理科大學初代學長。

『聖學略志』（明治四十二年四月二十六日孔子祭典會、のち中山久四郎補編・昭和十年四月一日斯文會）、『御即位禮下大嘗祭』（大正五年四月八日石叢書平編刊）他著書多く、『文藝博士三宅米吉著述集』全二冊（昭和四年十月三日文藝博士三宅米吉著述集刊行會編刊、白黒書店發賣）に纏められた。『文藝博士三宅米吉先生追悼録』（昭和五年一月十八日茗溪會・大塚學友會・大塚史學會）がある。

